

## ①コミュニケーション

## ②多様性

- ・世代間交流、学年をまたいで遊ぶ
- ・小学校のつながり（虻小、温小、とうや小）。共同授業やイベントなど
- ・子ども同士の対話（対話のロールプレイ SST）
- ・中学生との交流をもっと身近に
- ・高学年の子がジュニアリーダーとして、小さな子をお世話しながらレクリエーション
- ・機会（コミュニケーション、優しさ、思いやり）→交流センター等
- ・世代を超えた交流
- ・地域と人の触れ合いの時間をつくる
- ・地域の大人の知識を子どもに伝える。
- ・外国人との交流、授業
- ・郷土の物産、観光を外に紹介
- ・外国人との会話（リアル体験）
- ・外国人との交流、授業
- ・観光客との交流（英語で）
- ・コーチングワークショップ
- ・挨拶、返事、笑顔
- ・自分の意見を言いながらも他者のことも認め合う教育  
→家庭、学校、地域との交流

## 小中連携

## 地域の大人と

## 外国人との交流

## スキル

## ③主体性、挑戦、自立、夢

- ・アルバイトの許可
- ・子どもに権限を渡す（主体性を高める）
- ・答えのない問いを子どもと一緒に考える機会
- ・あえて、自分の苦手なことにチャレンジしてみる
- ・インターンシップなどの経験をさせる（自己肯定感、得意不得意を知る）、挑戦→地域の企業
- ・企業体験学習、大人の人達の仕事を見学又はやってみる。
- ・企業見学（地域の仕事を知る）
- ・民間企業、民間の方のタイアップ
- ・洞爺湖で船などを使って営業している方の協力を得る

## 地域・企業との連携

## ④ふるさと愛

- ・地域の自然に触れる→体験的なプログラムの実施
- ・洞爺湖でカヌーやサップ体験、全学校対象
- ・湖、自然を活かした経験学習

## 自然体験

- ・自然を生かした活動（植樹、魚の放流）
- ・洞爺湖の春夏秋冬を子どもたちが体験できるイベント
- ・キャンプ サバイバルの体験
- ・湖、自然を活かした経験学習（クライミング、サップ、カヌー）
- ・ジオパークでの防災体験 ・ジオパーク、防災
- ・災害のための勉強会
- ・過去の噴火時の経験などを子どもたちに伝える場
- ・温泉に入浴、洞爺湖町に住んでいて温泉に入ったことがない？
- ・農業、漁業、給食体験、見学 食育
- ・食育の充実（農、海への見学や学習）・違う国の食文化
- ・農業、漁業以外の体験（観光、レジャー[カヌーとか]、個人事業主[(ヴィオレット、ラムヤート、ユカナ、ハイドウン]等)
- ・田植え、川上り、芋掘り
- ・財田町との交流
- ・農作物の収穫体験
- ・食育活動をする団体との交流（子ども食堂など）
- ・地元の資源を活用できる機会を創る
- ・お祭りの協力、おみこし、洞爺音頭の練習
- ・お祭りを子どもたちと一緒に作り上げる（小学生）
- ・ハロウィン参加
- ・開拓記念参加

## 防災教育

## 温泉

## 町の産業

## 町の行事等

### ⑤学力・体力・芸術

- ・体力、芸術、学力において幼少期からのプログラム（学校、教育機関）
- ・お金のワークショップ（仕組みなど）
- ・冬の健康づくり（冬祭り参加）
- ・英会話教室
- ・ノルディックスキーのような冬の雪を利用したスポーツ
- ・工房で作品づくり（洞爺湖芸術館活用）
- ・異文化の勉強
- ・アーティストとのワークショップ（絵画、スカルプ、音楽など）
- ・地域の文化、人（茶道、華道）との交流
- ・授業にアートの活動を取り入れる。（野生の学舎など）

## ワークショップ

## 地域との連携

### ⑥優しや・思いやり・協働

- ・誰1人取り残さない教育を学ぶ（子どもも大人も）
- ・不登校の子の多様な学びプラン・不登校留学
- ・お年寄りの手伝い（→おこずかい）

## 不登校支援

- ・子ども達も一緒に町内清掃 「クリーン作戦」
- ・子ども会、ゴミ拾い体験、リサイクル体験
- ・高齢者との交流、病院、施設の訪問や体験
- ・高齢者、障がい者施設への訪問、交流
- ・高齢者との触れ合い、幅広い世代の方と話す
- ・注意できる環境づくり
- ・町内の福祉施設などの行事にボランティア

## 町内クリーン作戦

## 福祉

## 学ぶ環境

- ・サークル活動などの参加で、人とのつながりができるのでは
- ・自治会、役場、人を迎え入れる場所を定期的に行う
- ・子ども会活動の充実（縦のつながり）
- ・町内でのイベント
- ・スマホなどの支払いが多くなされているが、災害時はカードも使えなくなる。  
そのため、現金が使えるような場をつくる（説明する人）
- ・文化センターの活用（学習発表会、学校祭、合唱とか）
- ・休日の施設をつなぐバス運行（水の駅→虻田とか）
- ・社会教育団体に児童、生徒が入れるような仕組み
- ・世界遺産の活用
- ・企業（町内）のHPを作る or 他言語でも
- ・郷土の物産、観光を外に紹介、販売する
- ・中学校 学校祭へ 地元の店の出店
- ・都会を体験する（修学旅行は東京に行くとか）
- ・留学（海外、国内、町内）
- ・地元へ就職すると返済免除 奨学金（企業）
- ・ICT の活用
- ・ICT を活用し世界とつなげる
- ・ICT を利用した有名講師からの講義、授業
- ・専門家の導入
- ・塾（寺子屋）
- ・親子勉強会、

## 子ども会や サークル活動

## 施設・交通

## 世界遺産

## 情報発信

## 都会を体験、留学

## ICT の活用

## 勉強会、塾等

## 第5回教育行政審議会

ワークショップより

